

## 牧之原市菊川市学校組合教育委員会 会議録

令和6年2月15日、牧之原市菊川市学校組合教育委員会が牧之原市役所相良庁舎に招集された。

この委員会に付議するため、委員長の告示した議案は次のとおりである。

### 付議議案

- 報告第8号 牧之原市菊川市学校組合教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第9号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第10号 令和5年度第3回牧之原市就学支援委員会について
- 議案第4号 令和6年度牧之原市学校組合教育費当初予算(案)について

### 出席委員

1番 橋本 勝	事務局	学校教育課長	中村元信
2番 近江賢市		学校再編推進室長	小塚康道
3番 山内麻千子		教育総務課課長	佐々木悟
4番 八木香代子		教育総務課主幹	日野剛久
5番 永田康彦			

開会時刻 午前9時27分 牧之原市役所相良庁舎会議室

### 教育長挨拶

市内では、立春を過ぎた頃から河津桜が咲き始め、もう少しで満開となる見込みだ。今年の春は、昨年と比べ駆け足でやってきた感じがする。牧之原小・中学校の子どもたちは、令和5年度のまとめという大事な時期を迎え、学習をはじめ諸活動に元気いっぱい取り組んでいる。そうした中、嬉しい知らせが入った。去る9日に「静岡県 SDGS スクールアワード 2023」の表彰式が静岡市内で行われ、牧之原小学校4年生が、小学校の部で県教育長賞を受賞した。素晴らしい取組に、みんなで拍手を送りたい。

本年度も一月余りとなった。年度のまとめをしっかりと行い、新年度に向けて準備を進めていく。委員の皆様には、引続き御協力をお願いしたい。

では、本日の定例会、よろしく申し上げます。

### 会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と山内委員を指名

### 教育長報告

令和5年10月20日から令和6年2月14日までの主な行事について報告があった。

報告第8号 牧之原市菊川市学校組合教育委員会後援名義使用の許可について  
(事務局より説明)

3件の申請について、質疑・応答の後、承認された。

近江委員                   マインクラフトとはどういったものか？

事務局                   木や石のブロックなどを使って、建物を作ったり、機械装置を作れるゲーム。装置等を作る中でプログラミングが学べるものになる。

教育長                   以前、許可した際に、申請者がやっているプログラミング教室への勧誘と思われるものがあり、保護者から問い合わせがあったものか？

事務局                   同じ団体からのものになる。今回は、そうした活動をしないことを条件として許可している。

報告第9号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について  
(事務局より説明)

11世帯15名からの申請について、質疑・応答の後、承認された。

報告第10号 令和5年度第3回牧之原市就学支援委員会について  
(学校教育課長より説明)

質疑・応答の後、承認された。

近江委員                   小学校の特別支援学級の子は知的か情緒か？

学校教育課長           知的と情緒と1名ずつ。それぞれ1名で知的学級、情緒学級とも開設になる。中学校は知的学級になる。

教育長                   小学校の情緒の児童が、中学校にあがる際に、牧之原中に情緒学級をつくるかどうかということになる。

近江委員                   今、何年生なのか？

学校教育課長           今、2年生。知的学級の児童は、3年生である。

議案第4号 令和6年度牧之原市学校組合教育費当初予算(案)について  
(教育総務課長より説明)

質疑・応答の後、承認された。

近江委員                   去年小学校の教科書の改訂をやったため、今年の4月から新しい教科書になるかと思うが、デジタル教科書をぜひ進めてもらいたいが、先生向けの状況は？

学校教育課長           教師用のデジタル教科書についても、予算計上してある。学校ごとのライセンスが必要で、大きい学校ほど大きな予算がかかる。

山内委員  
学校教育課長 クロームブックの修理費はどのようになっているか？  
壊れた状況によるが、故意でない場合は、市（組合）で費用負担になるが、ほとんどの場合、修理よりも買い直した方が安い  
ため、新たに購入したり、児童生徒数が減っている状況もあり、  
その中で融通しながらやっている。

山内委員 小学生はクロームブックを毎日持ち帰っているが、家では予定  
を見るぐらいしかしていない。ドリルみたいなものもできるが、  
宿題としては出されていないよう。予定を見るぐらいなのであ  
れば、重たい上に、持ち帰る中で壊れてしまうことも可能性も  
高まるため、持ち帰りを止め、予定帳に書いたらどうかと、学  
校にも提案した。  
修理台数も多く、修理が間に合っていないということも学校か  
ら聞いているため、コロナ禍でなら、リモートでということも  
あったことは理解しているが、家での充電も時間がかかる上、  
他の学校ではやっていないということも聞くので、どのような  
方針なのか。

学校教育課長 学校ごとの判断になっている。利活用の点は課題はあるが、宿  
題等を出したり、共同学習での活用もあって、家に帰っても、  
課題をみんなで書き込めて、学びの連続性を実現しているケー  
スもある。現在、過渡期ということもあり、先生の技量による  
ところも大きい。今後、デジタルのドリルも充実してきている  
ため、持ち帰ることがスタンダードになっていくと思っ  
ている。壊れないように持ち帰る工夫も必要と考えている。

山内委員 自学や本読みで教科書も一部持ち帰ってきたりするので、重た  
くて大変になっている。

教育長 デジタルとアナログが一緒になってしまっているため、このよ  
うな状況になっている。全部がデジタルになれば、このような  
問題はなくなるが、先ほどの技量によるということもあり、教  
育委員会が一斉にということがなかなか難しい。  
持ち帰らない学校もあるが、そうすると充電場所にずっと置き  
っぱなしで、使われないということもあるので、とにかく、た  
くさん使ってもらおうように言っている。  
一方で、持ち帰ると、ネットで繋がれるため、そこでのトラブ  
ルというのも起きている。

学校教育課長 その点で、セキュリティをもっと厳しくかけてほしいという要  
望もあったりするが、セキュリティを厳しくすると、今度は何  
をやってもそのセキュリティに引っかかってしまうというこ

とになる。情報モラルの学習が必要になっていく。一つ便利になると、新たな問題が出てくるのが現状である。

教育長 予定にしか使っていないとのことだが、持ち帰って、ずっと勉強ではない余計な事に使ってしまうと、持ち帰ってこないようにしてほしいという要望もある。全国的な問題かと思う。今後  
に生かしていきたい。修理費についても、検討していく。

近江委員 牧之原中の学習発表会を毎年 10 年ぐらい見させてもらっている。10 年前と比べると、プレゼンのスキルが大きく上がっていると  
感じる。日常的に使っているからこそだと思う。全体的なスキルが  
上がっているということは間違いないと思う。

教育長 ICT 教育については、モラルの問題はあるが、積極的に使って、  
今の時代にあった学びを進めていきたいし、そこに予算を付けて  
いく必要があると考えている。

閉会（閉会時刻 午前 11 時 10 分）